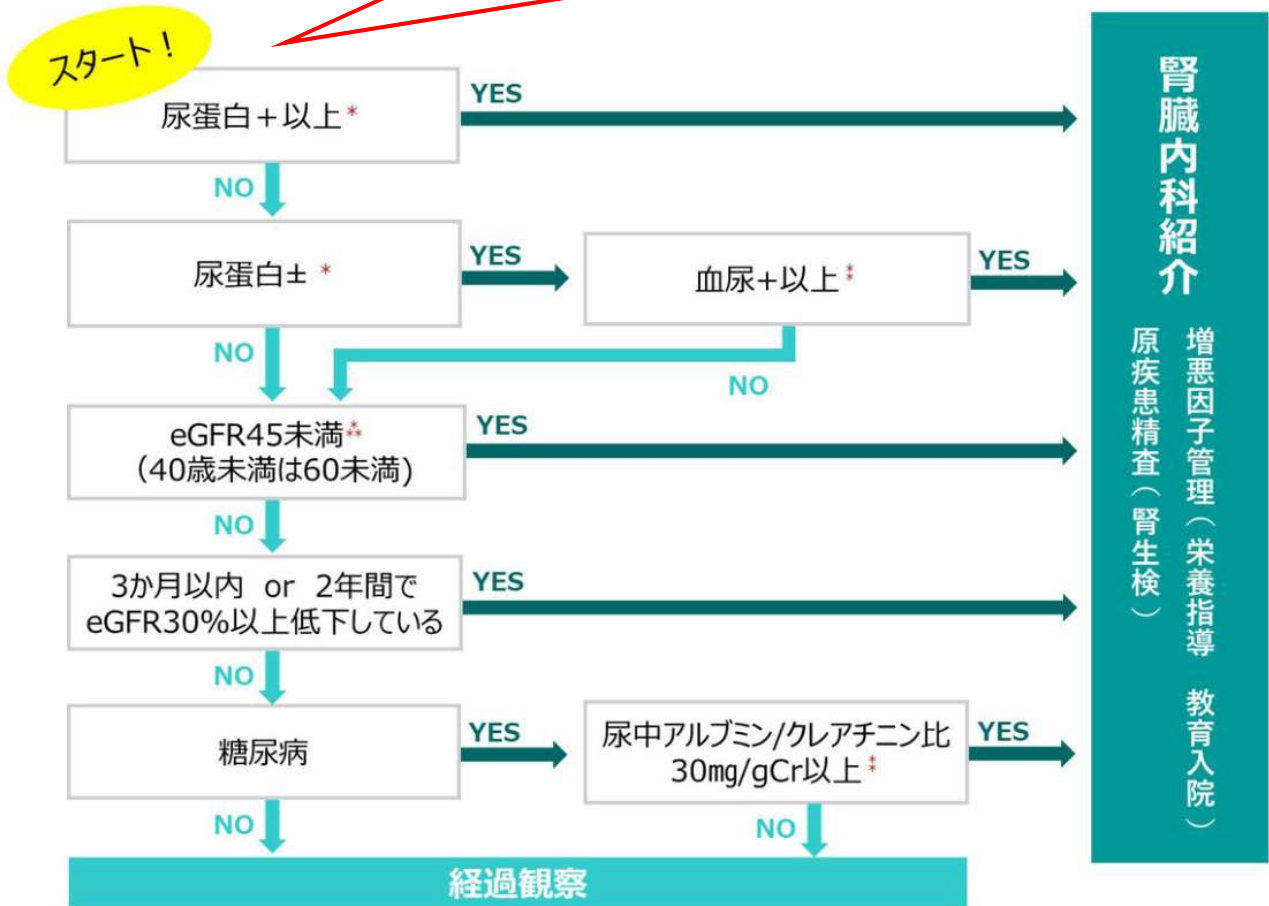


京都第二赤十字病院腎臓内科では、病病・病診連携に力をいれています。

検尿異常のある患者様、**慢性腎臓病**の患者様を、
ぜひ第二日赤にご紹介ください！

まずは**尿検査**、**腎機能**をご確認ください。



* 安静時かつ中間尿で再検し、尿蛋白定性で複数回の異常または、尿蛋白/クレアチニン比 0.15g/gCr以上の場合にご紹介下さい。

‡ 血尿陰性、尿アルブミン/クレアチニン比 30mg/gCr 未満の際は、3か月後再検をお願いします。

‡ 患者の状態が安定していれば、かかりつけ医の判断で経過観察して下さい。

(例えば、尿検査異常のないeGFR35程度の高齢者で緩徐な腎機能低下で安定している症例など。)

京都腎臓医会作成

※上記フローチャートは、あくまでも目安です。

該当しなくても、急性腎障害や電解質異常、CKDの血圧・体液管理など、
ご不安なことがあればなんでもお気軽にご紹介ください。



ご予約は**地域連携課**まで

TEL : 075 - 212 - 6186

FAX : 075 - 212 - 6358

京都第二赤十字病院 腎臓内科外来

	月	火	水	木	金
AM			●	●	●
PM		●	●	●	

※上記日程に関わらず、緊急の場合にはいつでもご紹介ください。

京都腎臓医会HPで、かかりつけの先生方にお使いいただける情報提供書をダウンロードすることができます。必要時ご活用ください。
 詳しくは、京都腎臓医会HP <https://kyoto-jinzo-ikai.jimdofree.com/> をご覧ください。
 (その他各医院・病院様でご使用の自由な形式の情報提供書でご紹介ください。)

かかりつけ医用診療情報提供書の使い方

2021年9月

京都腎臓医会では地域連携をよりスムーズに行うために、かかりつけ医先生用の情報提供書を用意しています。
 ダウンロードの上是非ご活用ください。
 適宜使いやすいうようにご変更頂いても差し支えありません。
 以下の解説例もご参照下さい。

診療情報提供書	
〇〇病院	記載日(西暦) 2021年 9月 4日
腎臓内科 △△ △△先生御侍史	医療機関名 ●●診療所
	医師名 ▲▲ ▲▲
患者氏名 □□ □□ 性別 (男) 女	
生年月日(西暦) 1965年 1月 1日 56歳	
紹介目的 (1)尿所見異常 (2)腎機能障害 (3)定期診察 4.その他 ()	当該項目に○、または その他にご記載下さい。
合併症 (1)高血圧症 (2)糖尿病 (3)脂質異常症 4.心臓病 5.脳血管障害 6.その他 ()	
既往歴・家族歴 2010年高血圧・糖尿病を指摘	既往歴・家族歴のご記載を。 喫煙歴などご記載頂いても。
診察時の希望 (1)検査指導をお願いします。 (2)必要であれば入院検査・加療をお願いします。 3.その他 () 今後の診療形態の希望 (1)問題無ければ引き続き当院で診療します。 (2)併診を希望します。 3.しばらく貴院で診療して下さい。 4.診療形態は専門医の先生の方針にお任せします。 コメント	診察に加えてご希望が あれば、該当項目に○、また はその他にご記載下さい。 今後の診療形態について、 該当項目に○、またはその 他にご記載下さい。
この度はお世話になります。 当院に糖尿病、高血圧で通院中です。 尿検査で尿潜血、尿蛋白を認めました。 貴院のご高診のほどよろしくお願いたします。	臨床経過等をご記載下さい。
※検査データ(可能な限り時系列も)・処方内容の添付をお願いします。	検査データや処方内容は添付 下さい。 データは最近だけでなく、 過去のものがあれば添付をお 願いたします。